紅参の効果 1

血管をしなやかにし、ストレスを減らす ダブルの効果で動脈硬化を防ぐ



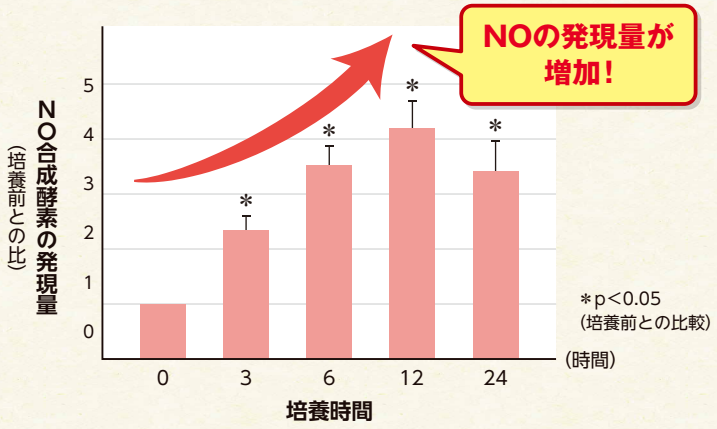
更年期以降は、血管をしなやかにする働きを持つ男性ホルモン・女性ホルモンが減少し、動脈硬化のリスクが高まります。

高麗人参には、血管をしなやかにする物質であるNO（一酸化窒素）の産生を促す効果があることが試験によって認められています。血管のしなやかさが取り戻せると、血流がスムーズになって血圧も下がり、動脈硬化を防ぐことにつながります。

また高麗人参には、ストレスを軽減する効果も認められています。ストレスは男性ホルモンを急激に低下させる要因の一つであるため、ストレス対策として高麗人参の摂取を続けることは男性更年期障害の予防にもつながります。

試験データ NOの産生力アップで血管をしなやかに！

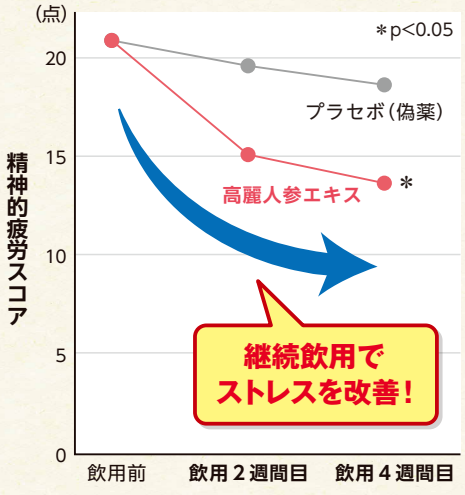
ヒト血管内皮細胞の培養液に、ジンセノサイドRg3を10μg/mLの濃度になるように添加して24時間培養し、NO（一酸化窒素）合成酵素の発現量を測定したところ、培養時間の経過とともにNO合成酵素の発現量が増加しました。



Hien TT, et al., Toxicol Appl Pharmacol. 246(3)：171-83.(2010)

試験データ ストレス軽減に高麗人参！

特発性慢性疲労患者30名に対し、高麗人参エキスを1日2g、4週間飲用させ、精神的な疲労に関する質問票により評価しました。その結果、高麗人参エキスを飲まなかった30名よりも、飲んだ人の方が精神的な疲労のスコアが有意に減少しました。



kim HG,et al,
PLOS ONE 8(4): e61271(2013)

※プラセボ…効果のない錠剤のこと。